



イモノフだより

第19号 令和7年1月1日

西尾市鋳物工業協同組合

西尾の鋳物



○鈴木理事長新年のあいさつ

新年、あけましておめでとうございます。

組合員の皆様には組合活動へのご理解とご協力に改めて感謝申し上げます。

昨年もウクライナとロシアの戦争も収まることなく平和には程遠い世界情勢となっています。また、地球温暖化によると考えられる気候変動で大きな災害が世界各地で発生しており、地球全体でのカーボンニュートラルに向けた取り組みが一層要求される状況となっています。

日本経済においては政府指針の物価高を上回る賃上げ実施の実現のため、労務費の価格転嫁を中心に中小企業施策が為され、各企業が対応されたと思います。

ただ、業況を見るに多くの事業所ではコロナによる生産停滞や買い控えの揺り戻し需要が一昨年で終わり、組合全体の景況感としてはマイナスとなっています。

また人材・人員不足の状況は変わらず、鋳物従事者の減少は将来において大きな問題となると考えております。

現在、青年部（青風会）会員を中心に、小・中学生やそのご家族の方に鋳物を知ってもらう活動として、鋳造の体験講座や平坂小学校への出前授業を実施し、鋳物の歴史や鋳物のつくり方、身の回りにある鋳物製品の紹介など、鋳物の認知度向上の為に活動を展開しています。

こうした活動を通じ、地場産業の継承者を増やし「西尾の鋳物」を守っていけたらと考える次第です。

さて、今年の干支は「乙巳（きのとみ）」で、「多くの人にとって成長と結実の時期となる年＝今までの努力が実を結び始める時」と言われています。

本年度も楽観できる経営環境ではありませんが、少しでも組合員の皆様のお役に立てるよう、行政や日本鋳造協会からの多くの情報を発信していきます。

組合活動への積極的な参画をお願いし、共に「西尾の鋳物」を盛り上げていきたいと思っております。新しい年がさらなる飛躍の1年となりますよう、ご祈念申し上げます。

理事長 鈴木 英昭

○**鑄造体験会を実施しました。**

11月24日（日曜日）に西尾勤労会館にて4回に分け鑄造体験講座を開催しました。

受講者40人が組合員指導のもと、受講者が希望したマルチスプーン、レンコン箸置き、星座キーホルダーの本格的な鑄物のモノづくり体験をしてもらい、皆さんに楽しんでもらいました。



○**西尾市立平坂小学校5年生による鑄物工場見学会を開催しました。**

11月28日（木曜日）に組合員の(株)尾崎鑄造所にて小学5年生60人を2班に分け、工場見学会を実施しました。



○**西尾市立平坂小学校で鑄物造りの出前授業を実施しました。**

12月19日、20日に平坂小学校5年生3クラス99名に対し出前授業を実施、「西尾の鑄物」の歴史を説明し、その後に鑄物作り体験として平坂小学校の校章造りをしてもらいました。

東海テレビ「ニュース ONE」で報道され、新聞にも取り上げられました。



○**西尾市長に要望書を渡しました。**

12月13日（金曜日）に役員7人事務局1人計8人で中村健西尾市長に要望書をお渡ししました。同日、愛三時報社、三河新報社の取材を受けました。



○日本鑄造協会組合代表者会・事務局長会に出席しました。

12月12日に合同会が開催され鈴木理事長が出席しました。

型管理、価格交渉、下請け取引適正化、自民党 予算・税制要望、省力化補助金、情報交換、保有する化学物質と措置の紹介等について会議で発表されました。

○令和6年10月技能実習生7人を受入しました

ベトナム人7人を受入、令和6年10月14日より入国後講習を実施、11月12日まで入国後講習を行い11月13日から実習実施者のもとに就労しました。

○令和7年度、技能検定試験受験者数の確認を行っています

組合では、愛知県能力開発協会に受験申込書を依頼するため、受検予定者数の確認をしています。

技能検定試験（鑄造・鋳鉄鑄物鑄造作業）の1級、2級（実技、学科）の各組合員の受検予定者の募集案内を1月15日月曜日までの報告で既に発出してあります。

お問い合わせは、組合事務局までお願いします。

○外国人活用セミナーを3月に実施します。

愛知県との共催で、3月11日（火）午後2時から西尾勤労会館にて、国際人材協力機構 名古屋駐在事務所 所長 尾関伸浩氏を招き「【人材確保・定着支援事業】外国人材活用セミナー」及び「愛知県産業人材育成支援センターの紹介」を行います。

ご案内は1月を予定しています。

お問い合わせは、組合事務局までお願いします。

○第10回鑄造交流会の開催が決定しました。

令和7年10月25日（土曜日）西尾コンベンションホールで開催を予定しています。

皆様への開催案内については、詳細が決まり次第ご案内いたします。